

ピラミッド/Book

今月のテーマ:交通

ぞう組
電車を見たり、
乗り物ごっこを
楽しんだり!

らいおん組
乗り物の役割や、
交通のルールも
合わせてみんな
知ったよ!



きりん組
警察署に、
パトカーや
バイクを見に
行ったよ!



今月のテーマ:交通

ぞう組:家の周り

きりん組:近所の道

らいおん組:どうやって行くの?

年間テーマ活動

	テーマ	発達領域
4, 5月	受け入れ 春	個人の発達 時間の理解
6月	大きさ	考える事の発達
7月	色と形	考える事の発達
8, 9月	水	知覚の発達
9, 10月	からだ	空間の理解
11月	交通	言葉の発達
12月	衣服	言葉の発達
1月	数える	考える事の発達
2,3月	期待	時間の理解

日常何気なく利用している車、自転車、バス、そして町中にたくさんある交通標識、信号などにあらためて気づきます。そして、自分たちの生活の回りには沢山の決まりやそれを表している標識があり、それを守る事の必要性を知ります。そのことが、集団生活の中での自立に繋がります。

そう組

テーマ：交通



なんだろう？
(方向づけ)



阪急電車はここ！
ほら、ヤンマー公園の隣を
走ってるから！

1週目では、保育園の周りに何があるのかな？とみんなで考えてみました。
すると子ども達からは、「いつも自転車で保育園きてる」「消防車や救急車の音も聞こえるね」「ゴミ収集車も通ってるよ」といろいろな話が出てきましたよ。
出てきたものを、地図に貼って簡単な保育園の周りの地図も作ってみました。



ただ貼るだけでなく
電車は線路・車などは
道路にという意識が
見られました



園庭でお友だちと電車ごっこをしたり、バスコーナーでも運転手さんになりきって運転を楽しんでいました。
電車以外にも飛行機のおもちゃも増え道路の上も本物のように「ぶーん」と飛ばせて遊ぶなど、部屋でも外でも交通の遊びが盛り上がっていました。



みてみよう
(見本を見せる)

実際に外に出て、どんな乗り物が園の近くを通っているのかを見に行きました！道路を進んでいくと、「横断歩道がない！けど、隣の道路に渡りたい。どうしよう？」と聞いてみると「あっここの階段を登ったら行けるんじゃない？」と子どもからの提案があったので、みんなで歩道橋も登ってみることにしました！

歩道橋からの景色は普段見れないものばかりで大興奮！「こっちからバスきた」「こっちはごみ収集車」「なんでここの線で車止まっている？」「信号機が触れそう」「阪急電車も新幹線も見れた」ここを登ると渡れる等たくさんの発見ができていました。



うわ～
たっかーい！！



交通安全教室もあり、横断歩道の渡り方や、信号が変わっても右・左・右を見て、車がないか確認をしないといけないことを教えてもらいました。

子ども達はしっかり話を聞いて、横断歩道を渡る時も「確認をする」ということができていました。

警察の方と約束もしたので散歩の時も「手を挙げる」「右左の確認をする」に意識がいく子が増えました。



どうしてそうなるの？
(理解を広げる)



バスに乗って初めての遠足！！
「遠足あと〇日」とカレンダーを見てわくわく待ち遠しくし、バスの中でも歌を歌ったり、「青の電車通ったで」「あっ船が見える！！」等、かわるがわるの景色を楽しんでいました。

バスの中でもシートベルトをしないといけないこと・立たないこと・止まってもすぐ降りないことの約束もしっかり守って楽しい遠足となりました。



もっとしたい
(理解を深める)



ぺんぎん組と一緒に散歩も行きました。「道路を歩く時は端っこだよ」「横断歩道は手をあげるよ」「前についていくよ」と少しお兄さん・お姉さんになってぺんぎん組さんにも優しく教えてあげている姿が見られました。阪急電車が近くで見れる所につくと、カンカンと踏切がなるたびにフェンスに釘付けで電車に手を振ったり、どっちから来るかな？と眺めるのを楽しんでいました。

踏切や横断歩道を渡って、北一公園にも行きました。繰り返していることなので、横断歩道の渡り方はばっちり！手を挙げていない子がいると「手挙げや〜」と周りからの声があがるほどでした。「踏切はどうしよう？」と聞いてみると「カンカン鳴ってないから渡れる」「ここも手を挙げる？」と考えて渡ることができていました。

生活の周りにたくさんある『交通』。車は車道・人は歩道・電車は線路を通ることを再確認したり、園の周りにはたくさんの乗り物が通ることができました。これからも散歩に行くときに、新しい交通の発見やルールなど子ども達と体験していけたらと思っています。



きりん組

【テーマ 交通】

なんだろう？
(方向づけ)

今月のテーマは「交通」です。交通とは何かみんなで考えてみました。「どんな乗り物を知っているかな？」と聞いてみると色々な言葉が聞こえてきました。「止まれ」の標識で止まって右左右を見るということを知りました。保育室内にも貼り遊んでいます。



右見て
左見て右見て

どんな乗り物が通るかな

保育園周辺に散歩に行きました。歩道橋にあるところに行きました。歩道橋の上からどんな乗り物が通るかな。「車がいっぱい混んでるね」といった言葉が聞こえてきました。歩道橋は何のためにあるのかを話し、「車も自転車も通らないから安全に渡れるよね」と話しています。



みてみよう
(見本を見せる)

発見コーナーにはおおきな救急車が！運転席に座り運転を楽しんでいます。交通コーナーを作り標識を置いたり車を走らせて遊んでいます。これは何の標識かな？と考えています。

救急車に
のってるよ

車来てないかな



交通安全教室がありました。警察署の方が来られ信号、止まれの標識、横断歩道の渡り方を学びました。とまれで右左をきちんと確認し、進んでも良いかを考えました。信号のある横断歩道でも信号を見てから右左を確認し、車が来ないか気をつけながら手を挙げて横断歩道を渡りました。

どうしてそうなるの？
(理解を広げる)



おまわりさんはどんな人？

警察官についての話をしました。交通安全教室でも警察の方とお会いしルールについて教えてもらいました。散歩に出かけた時に警察署へパトカーや白バイを見に行きました。身近にいる警察官はどんなことをしているの？と話し合ってみると「悪い人を捕まえる」「落とし物を拾ってくれる」「何かあったら守ってくれる」等それぞれ考えたことを言葉にしていました。車が通る道を守ったり、ルールを守っているか見守ったり警察官がいるからみんなの安全を守ってくれているんだよ、街中で会うことができれば挨拶をしようねと話しています。

白バイかっ
こいいなあ



もっとしたい
(理解を深める)

では安全って何だろう？理解を深めるではこの場面は危ないかな？安全かな？ということを考えてみたいと思います。
様々な場面を想定し、考えてみました。
駐車場で遊んでいる子どもがいる場面では「こんなところで遊んだらあぶない」「公園で遊ばないと」と危険に気づいていました。とまれの標識があるところでは「飛び出したら危ない」「みぎひだりみてないよ」と話していました。
道路でボール遊びをしている場面では「公園があるのに道路で遊んだらだめだよ」と話しています。
安全を守るためにルールや約束事があり守ることでケガもなく過ごせるということを知ることができました。

とま
れは
ここ
に



信号が点滅しているよ

どこが危ないかな？



らいおん組 テーマ ～交通～

1 なんてだろう
(方向づけ)



散歩に行こう！

運動会も無事に終わり、久しぶりに北一公園に散歩に行きました。出発前のサークルタイムで子どもたちと交通やルールについて再確認。「車が走るのは車道、人が歩くのは？」と聞くと、「横断歩道！」という言葉が返ってきました。そこで「信号が赤の時は何？」「止まる」「黄色は何？」「余裕があったら急いで渡る」「余裕がなかったら止まる」と、その時の状況を含めて説明する姿がありました。「でも、歩く人の信号は、黄色はないで！」「青がチカチカになる」など、信号機の違いなどの話にもなりました。また、地域柄《踏切》も多く“遮断機の下は通ったら危ない”という話から遮断機の色や音でも危ないことがわかる等の話にも広がりました。

どんな乗り物があったかな？

また、出発前に《どんな乗り物があるかな？》と子どもたちと話していたので、午後のサークルタイムでは《阪急電車・新幹線・自転車》等様々に名前がでてきました。また、公園内で見かけた《キックバイク》や《バス・飛行機》などに気付いていた子もいました。

いろいろな乗り物探しや交通ルールなどかららいおん組の『交通』のプロジェクトがスタートしました。

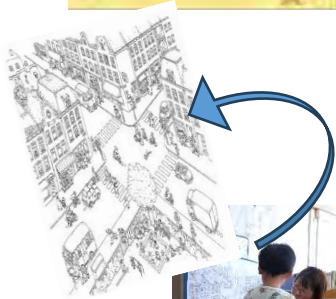
2 みてみよう
(見本をみせる)



何が見える？

塗り絵コーナーに置いたり、発見コーナーに掲示していた街中の交差点の絵を拡大し、それを見ながら交通について子どもたちと話をしました。

「車道を走っているのは？」「歩道を歩いているのは」「歩道にある乗り物は何？」等子どもたちに問いかけると「車」「自転車」「人」と答えが返ってくる中、「あ！ベビーカー」「ベビーカーってのりものかな？」「赤ちゃんが乗るもんやで」等と子どもたちも考えて話していました。また、“横断歩道の手前で立っている人”について「なぜ止まっているのか？」と問いかけると、「信号が赤やから」「黄色で行かれへんから止まってる」などそれぞれに考えて話していました。また、“スケートボードを持っている人”については、「なんで乗ってないのかな？」と聞くと、「歩道で乗ったら危ないから」「(絵の下方に)公園があるからそこに行くんじゃない？」「でも、その信号やったら遠回りになるやん」「でもこう行ってもいいやん」等と個々のイメージを膨らませて話をする姿が見られました。



右みて
左みて
右みて

交通安全教室に参加！

淀川警察の方に来て頂き、交通ルールや横断歩道などの安全な渡り方を教えて頂きました。歩行者・車用の信号機もあり子どもたちも喜んで参加していました。信号の色についての質問には、子どもたちも自信をもって手をあげ答えていました。また、止まれの標識や横断歩道を渡る際にも《右・左・右を確認する》という事を聞き、実際に体験してみました。信号が青になると手は挙げるのですが、すぐに渡ろうとする子もチラホラいて、警察の方に教えてもらい確認してから渡っていました。最後には♪ストップ体操♪を一緒に踊り、楽しく交通安全について教えて頂きました。

その後のサークルタイムでも、「右と左みなあかん」「見ないと車にぶつかるかもしれないから」と話したり、《とびださない》の約束もしっかりと覚えていた子どもたちでした。



3 どうしてそうなるの
(理解を広げる)

(理解を広げる)

バスに乗って遠足に出発！

神戸どうぶつ王国へのバス遠足！子どもたちも楽しみにしていました。そこで、《バスに乗る時の約束》を子どもたちと再確認しました。《シートベルトをする・立たない》など子どもたちもよくわかっていて“どうしてか？”“と聞くと「危ないから」「車は動いてるから、立ってたらけがする」などの言葉が返ってきました。

遠足当日の車内では、《運転手さんが握っているものは何？》《神戸空港で見れる乗り物は何？》など、乗り物クイズをしたり、みんなで歌を歌ったりして楽しみながら行ってきました。



どこを走る？

遠足では、バスに乗ったり車中からいろいろな車や船を見たり、空港ではポケモンの飛行機も見ることができ子どもたちも大喜びでした。遠足後のサークルタイムで「車道を走るの何？」「水の上を走るの何？」「線路を走るの何？」「飛行機は道路を走る？」など子どもたちに聞いてみました。それぞれに「車」「ヨット」「電車」と返ってきたり、「上！」「上ってどこ？」と聞くと「空！空を飛ぶ」と言い直す姿もありました。また、《空を飛ぶ・道路を走る・線路を走る・水の上を走る》ものにはそれぞれ何があるかな？とみんなで考えました。すると、飛ぶものでは気球やパラグライダーなども出てきて、絵に表すと「あ～！なんか見た事ある」とイメージしている子もいました。道路・線路に関しては次々と名前が挙がっていました。《水の上を走るもの》では、春のお花見遠足で見た“水陸両用バス”を思い出して教えてくれる子もいました。



4 もっと知りたい
(理解を深める)

(理解を深める)

でんしゃにのるときは
なにがいの？



でんしゃをまつとき
まえにいったらあぶないのは？
あかひどころ？ きいろいどころ



電車の乗り方・マナーって何かな？

遠足でバスに乗った経験から、電車の乗り方についても子どもたちと話し合いました。「電車に乗るにはどこに行く？」「何が必要か」という話には、すぐに「駅！」「カード」「切符！」と返ってきました。マナーについては、ホームや車内、踏切でのマナー違反や危険な行動の絵を利用して、子どもたちと《何がよくないか？》《それはなぜか？》と話し合いました。「走って行って乗ったら、ドアに挟まる」と、絵を見てすぐに答えている姿もある中、次第に子どもたちも絵の状況をじっくりと見るようになっていました。右下の絵からは、《荷物を膝に置く》《詰めたら3人ぐらいまだ座れるんちゃう？》《話をしている子が）詰めたら、大きい声で話さなくてもいい》等、絵からイメージを膨らませて話す姿もありました。また、お年寄りや妊婦さんに気付くと、優先席がある事を思い出して教えてくれる子もいました。



しゅっぱ～つ！



何がいるかな？

茶色の箱と車掌の帽子を出すとすぐに電車をイメージした子どもたちに、何が足りないかを聞きました。《窓・ドア・ライト・持つところ（つり革・手すり）》等電車の本体から《線路》までいろいろと返ってきました。そこで、それらを作って電車を作ってみました。作っていくうちに、特急や普通を知らせる掲示するものを作っていたり、ちいかわ列車をイメージして装飾をしてくれたり、窓には中のお客さんまで描いていたりと、イメージを膨らませてつくっていました。



